

安全運転指導者研修会を実施

河内長野市消防本部

河内長野市消防本部では、はりま交通研修センターの教官を講師に招き、安全運転指導者研修会を実施しました。

この研修会では、機関員を指導する立場にある職員を対象として、基本走行のレベルチェック・指導を行うに当たり、一般道路にチェックコースを設定し、中型車で走行による実車チェック指導を受けました。

また、2年前よりこの研修を取り入れてから、大幅に事故件数が減少していることから、今後も職員の意識の向上を図り、消防車両の安全運転に努めてまいります。



チェックコース走行後の講評



座学研修の様子

訓練用消火栓が完成しました!!

須坂市消防本部

須坂市消防署では、自治会や事業所で行われる消防訓練で、消火栓の取扱訓練がどこでもできるように、地上式の訓練用消火栓を作成しました。

地下式の消火栓と同じ場所で両方一緒に訓練もできます。また、水利のない場所でも、水槽付ポンプ車と出向し、放水訓練が可能です。

場所を選ばず訓練が出来ることから「どこでも消火栓!!」と命名しました。

住民の皆さんの更なる防災力の向上に役立って欲しいと願います。



消防通信 望楼 ぼうろう

市内児童館において花火教室を実施しました。

長久手市消防本部

長久手市消防本部では、8月1日から9日にかけて市内児童館（6館）と協力し、同館を利用する児童を対象に「花火教室」を実施しました。

花火を楽しく、安全に行うための「7つの約束」や、衣服に着火した際の「ストップ・ドロップ・アンド・ロール」を、市危険物安全協会マスコットキャラクター「どーべらくん」と共に、アトラクション形式で楽しく学びました。

参加した児童はこの教室を通じて、花火を正しく取り扱うための知識を身に付けてくれたと思います。



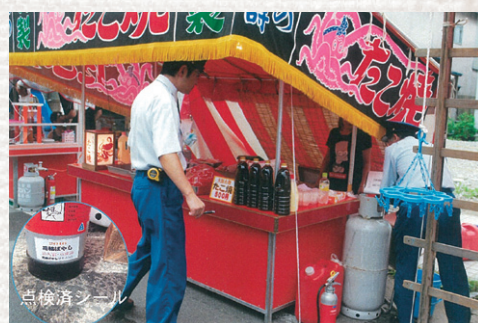
露店・新たな防火指導の試み

かつの 鹿角広域行政組合消防本部

鹿角広域行政組合消防本部では、管内で開催された日本三大ばやしの「花輪ばやし（8月19日～20日）」に出店した露店等を対象に防火指導を実施しました。

今回の防火指導では新たな試みとして、主催者と協力し、消火器に主催者が作成した点検済シールを貼付しました。露店出店者からも点検済みの消火器であることで「他にはない試みで大変良かった。継続して欲しい。」と好評でした。

今後もより一層、安全・安心な祭典となるよう防火指導に努めていきます。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】